

公益社団法人 諫早市シルバー人材センター

# のんのこ

## 第78号

公益社団法人 諫早市シルバー人材センター  
〒854-0045 諫早市新道町948  
電話 (0957) 24-5183

<会員数 505名 男 389名 女 116名>  
(令和3年11月30日現在)

# 謹賀新年



「高城公園」

### 理事長新年挨拶



理事長  
西原 直之

新年あけましておめでとうござい  
ます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、諫早市を始め関係機関、関係団体の皆様方には多大のご支援ご協力を頂き、大変有難く心からお礼を申し上げます。

2020年1月16日に日本で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認されてから丸二年が経とうとしています。長崎県では、クルーズ船の乗客等、海外からの渡航歴のある人が感染し、あつという間に日本中に広がり、地域経済への影響は計り知れないものがありました。しかしながら、昨年十月ころから急速に感染者数が下がり、飲食を伴う行動規制やスポーツ観戦等の数々の人員制限につきましても緩和される方向で進んでおり、このまま鎮静化することを願っております。

昨年7月23日には、万全の感染防止体制を敷き天皇陛下御臨席の元「東京

オリンピック」その後、「東京パラリンピック」が開催されました。205ヶ国・地域と難民選手団の参加による開会式は、コロナによる犠牲者の心情を考慮し厳かな中で、取り行われました。

前回の東京オリンピックは、日本に初めて開催され、平和の祭典と呼ぶのにふさわしい大会で、多くの方々が熱い感動を覚えたことと思います。今回の、東京2020大会は、「多様性と協調」「未来への継承」等が謳われた大会でありました。新しく斬新な競技も沢山開催され、世界中のアスリートや日本選手の活躍、更にはボランティアの方々のおもてなしの姿を見て、次世代を担う子供たち若者たちにとつて多くを感じ取る大会であったことと信じております。

さて、諫早市シルバー人材センターでは、昨年も感染防止を最優先し、手洗いやマスク着用を励行して頂きました。各種行事の実施については、理事会や委員会での検討を重ね、やむなく中止や縮小を決定いたしております。就業時や会議においても、これまでどおり三密を避けできる限りお互いの距離を取るなどの工夫も行っており、幸いにして会員のコロナ感染につきましては、

防ぐことができており安堵いたしております。

コロナ禍の中、令和3年6月24日全国シルバー人材センター事業協会総会では、「超高齢社会にチャレンジするシルバー人材センターの決意と支援の要望」が決議をされました。

我が国において、人口減少、少子高齢化が進展している中で、誰もがいくつになっても活躍できる社会の実現が求められており、高齢者の社会参加及び生きがいづくりが発揮できるように構成市町村のご協力をお願いいたしました。10月15日に理事有志により、大久保諫早市長、林田諫早市議会議長を訪問し、設立以来35年間にわたる多大なるご支援のお礼を述べるとともに、要望文をお渡しすることができました。大久保市長は、センターをご利用いただくとともに、過去に何度も事務所への訪問も頂いております。センターが抱える諸問題もご存じで、「どうですか、何か困ったことはありませんか」と、お聞きになりました。理事の方々は、公園管理作業や、軽作業等の更なるご支援をお願いされたため、市長は、ご検討を約束して頂きました。林田議長も、センターをご利用頂いております、会員の作業をじかに見ておられ、

まじめで丁寧な作業にお褒めの言葉を頂きました。会員の仕事に接したこともあって、市議会においても、全力で支援をしていくとの力強いお言葉を頂いております。議長は、「他に支援の方法はないか」と考えられ、市の担当者呼んで、シルバー事業について詳しく聞かれたと、後日別の機会にお聞きいたしました。市長、議長におかれましては、公務ご多忙の中に快く、面会をして頂き心より感謝申し上げます。

「安全就業」につきましては、会員の皆様にとって、最重要課題であります。自宅を出てから帰るまで、就業時は気を抜かず事故防止に努めて頂くとともに、体調管理も十分行って頂くようお願い申し上げます。

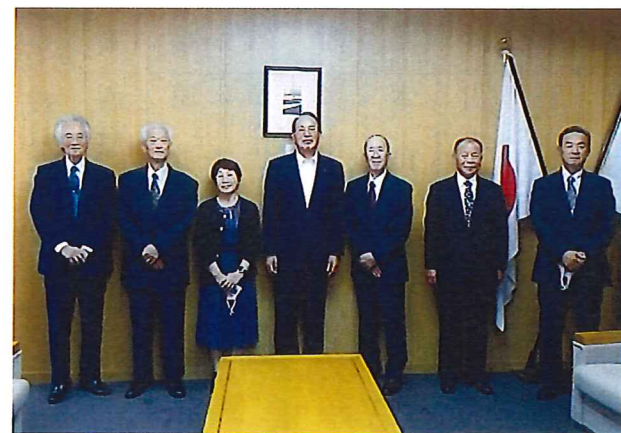
センター事業を充実させるためには、会員減少に歯止めをかけて「会員拡大・就業機会の拡大」が達成できるよう取り組んでまいり所存であります。これまで同様、会員の皆様のお知恵をお借りし、更なるご協力をお願いいたします。

結びに、シルバー人材センターの益々の発展と会員並びにご家族の皆様方のご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

### 理事による市長・市議会議長への要望活動を行いました

10月はシルバー人材センター事業普及啓発促進月間でした。それにあわせ諫早市シルバー人材センターでは令和3年10月15日(金)、諫早市役所において要望活動を実施しました。

大久保潔重諫早市長、林田直記諫早市議会議長に対し、それぞれ設立以来35年間にわたる多大なるご支援のお礼を述べるとともに、令和3年度全国シルバー人材センター事業協会定時総会で決議された全国統一の要望をはじめ、センター事業に関する支援について要望し、その後意見交換をしました。



### 市長新年挨拶



諫早市長  
大久保 潔重

新年あけましておめでとうございます。

諫早市シルバー人材センターの皆様方には、お健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。昨年、新型コロナウイルス感染症により日常生活が制限を受ける中、貴センターにおかれましては、感染予防対策を講じながら、多様な就業機会の提供やボランティア活動などを通じて、会員の皆様方の健康で充実した生活の実現に御尽力いただいていることに深く感謝申し上げます。

私は、市長就任後、まもなく1年を迎えようとしておりますが、「チャレンジと連携の姿勢」で、「市民の皆様が力強く生き生きと躍動するまちづくり」に、本年も取り組んでまいりますので、市政の推進に格別の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、我が国の高齢者人口は増加

を続けており、本市における令和3年11月1日現在の高齢化率は30.5%となっております。

超高齢社会を迎えている今日、高齢者が健康で生きがいを持ち、住み慣れた地域で自分らしく暮らすことのできる社会の構築が求められており、その実現のためには、皆様方がこれまで培われてきた豊富な知識や技術、積み重ねられた経験が重要になってまいります。

貴センターにおかれましては、会員確保や就業機会の創出のために、新聞広告等による広報を行い、事業の新規開拓に取り組まれていると伺っており、組織の強化、会員の拡大、就業機会の確保により、地域社会の活性化に御尽力賜りますようお願い申し上げます。

市といたしましても、医療や介護、介護予防、住まい、生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の深化・推進を図るなかで、皆様方と連携しながら高齢者の「就労を通じた社会参加等の促進」に取り組んでまいります。

結びになりますが、諫早市シルバー人材センターの今後益々の御発展と、会員の皆様方の御健勝、御多幸を祈念し、新年の挨拶といたします。

令和4年  
今年もよろしく  
お願い致します



◎令和四年 役員名簿

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事	副理事長	理事長
古野則光	中島雄二	古瀬友惇	坂本三枝子	川良やよい	米田正	山永薫	西尾正弘	田中教一	本田紘	本田捷子	竹市保彦	原直義	西原直之



【普及啓発スローガン】  
シルバーに、任せて安心、生き生きライフ

# 会員の広場 ②

## 感謝



多良見地区  
山道 強子

シルバー人材センターに入るきっかけは、私の家の前にはもっこり山の公園があつて働いている女性の方を見かけたからです。私も働きたいと思ったのが63歳の時です。今年で5年を迎えます。女性の方に感謝しています。私はお仕事をさせてもらっていることは楽しいばかりです。何故ならば私の家は農家で畑仕事ばかり手伝ってきたからでしょうか？母に感謝です。他のチームの方々にもお会いすることは楽しみにしています。

”まろやかに  
まあーるく”



多良見地区  
濱崎 敏昭

「雲か 山か 呉か 越か 水天  
髻髻 青一髪 万里舟を泊す 天  
草の洋」  
詩人、頼山陽さんの天草の洋という詩です。  
絶好の五月晴れのある日、飯盛のじやがいも収穫作業にセンターの会員として就業していた私は、昼休みになりホッとして、ちらりと橘湾沖を見た瞬間にあまりにも見事な絶景に冒頭の詩を思い出し、天才詩人の感動をそのまま、きつと同じ風景だったと思いません。  
詩吟も愛する私は感動のあまりつい吟じてしまいました。「何ばしよつとね」一緒に仕事をしている仲間の一人が声をかけてきました。そう彼こそカラオケで県レベルコンクールの優勝または入賞す

るほどの実力の持ち主でした。すぐ歌(詩)の話となり、趣味の向上を目指す為センターカラオケ同好会に入部することをすぐまとまりお互いの歌(詩)心に弾み、あつと云う間の一時間でした。もちろん任事中は静かに黙々と。練習中いつも先輩から言われる事は、歌はまろやかに、まあーるく、と指導されております。あれから4年「何んてー歌がうまくなつておりますか？」自問自答する自分があります。本人はよく解つておりません。只言える事は終わつた後、拍手が多くなつたと勘違いの自画自賛。  
三年程前、諫早文化会館で〇(輪)組公演に感動した私は、もう一つぐらい引き出しが欲しいと思つていた所、カラオケ部会に日本舞踊の師匠さんも所属していることを知り、さつそくその先生の教室に入り、基本を知らない私は一年に一曲ぐらいのペースで体得。いつも注意されるのは、踊りはまろやかに まあーるく

「ウツこれどこかで聞いた事があるぞ。」  
皆さんに少しでも喜んでもらいたくてコロナ禍以前の懇親会の舞台でメンバー前で初披露、ヤンヤ、ヤンヤの歓声を頂き、おまけにお捻りまで頂戴しました。その節は本当にありがとうございました。祝儀はさつそく会に寄付させてもらいました。  
昨今からのウイルス感染で閉塞感が漂う中、個人的に精度を上げ、今度皆様の前で発表できる機会がありましたら、歌も踊りも詩吟もちよつとはうまくなつて欲しいと思います。  
ともあれ令和4年の今年、身上とじている前向きに、前向きにの心で元気な日々を送ります。  
「オット書き忘れた事が」やさしく、親切な緑化班、歌仲間とは、まろやかに、まあーるく、雑草取りの仕事は、根からしつこく、しつこく、とがった刃物で取りはらう事を心掛けております。

# 会員の広場 ①

## 居座りから解き放されて

真津山地区第1 町田 博行

ことばの花を心の糧にして

①人は気づいて

②人は学んで

③人は変化して

このステップを通して

一日一日を大切に

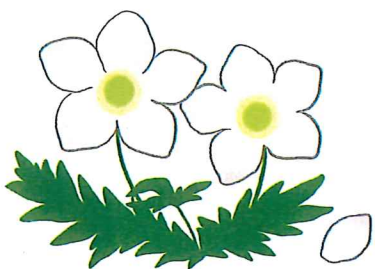
いつも穏やかな心

物事に集中できれば

幸せと思える

シルバーの仲間

ありてこそである。



イチリンソウ

## シルバー短歌

多良見地区 下村 正峰(緑化班)

〇今朝もまた 仕事に集う 皆の顔

生き生きとして 頼もしくみゆ

〇鋸鎌を サラシに巻いて いざ行かん

泣く子も黙る茅とヨモギ

〇この草の お陰で今の 俺がいる

憎らしくあり 嬉しくもあり

〇シルバーにお世話になつて 十五年

出会つた友は 皆宝なり

## シルバー都々逸

多良見地区 緑化のピンちゃん

〇突いておくれよ

上手な指を

昔なじんだ

肩のツボ

〇欲しい欲しいよ

背中であいず

さすつておくれ

孫の手で

川柳・短歌など、会員皆さまのご応募をお待ちしております。

受注確保及び会員確保の為、全会員による「一・一運動」を推進しています。

「今月のシルバーさん」エフエムいさはやにて絶賛放送中!!

毎月月替わりで会員さんが登場され、センターでの活動や会員募集の呼びかけなど行っています。会員さんの現役時代のお話や、入会のきっかけ、現在の活動の様子などを聴くことができ面白いですよ。

放送は FMいさはや (レインボーFM) 77.1MHz

毎週水曜あさ7時30分頃、なないろMorningの「今月のシルバーさん」コーナーで放送中です。ぜひご視聴ください。

会員募集中

あなたの知識や経験を活かしてみませんか

事務局伝言板

配分金収入等に対する所得税の取り扱いについて

「配分金支払い証明書」が必要な方は事務局で発行いたしますので、会員証を持参の上(本人確認の為)、事務局までお越しください。

※1月25日以降にお願いします。

表紙の写真は、シルバー人材センター「写真同好会」メンバーが撮影

賀寿・長寿の祝いについて

長寿の祝いには、還暦から古希・喜寿・傘寿・米寿・卒寿と続きます。令和4年中に長寿の祝いを迎えられる会員さん達を調べてみました。

Table with 3 columns: Age (e.g., 古希 70歳), Birth Year (e.g., 昭和28年), and Number of Members (e.g., 19名).

上記の通り、91名の会員さんがお祝いの年を迎えられます。卒寿の3名をはじめ多数の方が諫早市シルバー人材センターの会員として、現役で就業をされています。生涯現役!! 無理のないように、元気で楽しく就業していくことができるように応援致します。

おくやみ

令和3年10月 多良見地区 第4班 富尾 孝雄 さん



編集後記

長田地区 高屋 晃三郎

初春を迎えご健勝でお過ごしのことと思います。令和四年は干支の三番目寅年です。寅年生まれの長所は前向きでチャレンジ精神があり強い意志を持つて挑んでいく傾向があります。たとえ失敗してもめげずに立ち向かう姿は周囲から高く評価されます。短所は負けず嫌いで強情なこと。物事を理想通りにやり抜かないと気が済まない面もあります。年を重ねると角が取れてと言われますが、これがなかなか難しい。でも近づけたらと思っています。

シルバーで三年目、初めての広報委員、そこに編集後記指名。六十五歳からの心情は「明日があるさ」の余裕をもつての暮らし、田んぼの仕事も植木の剪定も今日はここまで残り明日とやってきましたが指名後は何を書こうか? 以前の掲載記事はと常に頭の中がグルグル状態。早く済ませようと思ってもパソコンの前に座ることもなく、挨拶文など作成していた時代から七年、僅か五百文字程度でこんなにも悩むのかと我ながら気力の低下と脳の劣化を感じました。仕事は出来る人しか回って来ない。神は出来る人しか回って来ないと言いつつと筆を置くことが出来ました。編集後記は「明日があるさ」とはいかない日々でした。

令和四年一月 発行

シルバーに入会して



高来地区 松尾須多子

私はシルバーに入会してまだ半年位です。高齢の母をみるために仕事を辞めましたが、ちよつとした仕事をしたいと思い、友人達がいる除草班に希望しました。小長井町の田原地区にある船津ダム、どうしてこんな所にダムが...? と思っていたら、このダムは小長井町の水道用水の確保の目的で作られたと書いてありました。ここは桜の木が植樹されており、春になるとサクラの花が咲いてとてもきれいな所です。道路も整備されていて花見もいいですよ。

他にも遠竹地区にある毘沙天岳公園です。ここは石仏などがあり歴史のある公園みたいです。詳しい事はよくわかりませんが、一度行ってみる価値はあると思います。興味のある方、歴史が好きな方には、いい勉強になるかもしれ

今を生きる



長田地区 梅本 誠司

いづれにしても、私達除草班は歴史のある所の草を取ったり、清掃したりして頑張っています。でも毘沙天岳公園の山登り清掃は老体にはきついなア...

「小さな森の物語 イタリア」をBS放送でよく見る。素朴でゆったりと時間が流れる。現役を引退した老人たちは、昼食後の昼寝は習慣で、生活するだけのお金があれば良い、余分な貯えはいらないと言う。その老人は「命の限り生きていく。ただそれだけでいいのでは」と青い海は言っている。「オレンジ色した建物 青い海 白い雲 調和された風景は、人の生き方まで浸透しているようだ。」

ポーツとしていたら携帯電話が

鳴った。闘病生活を克服した盆栽仲間からだ。それは、第74号ののこの会員の広場に掲載された馬渡さん

だった。シルバー会員の仲間の祈りが成就したのだろう。特定検診を推進する立場から、検診を決意し尿管発見↓総合病院受診↓動脈瘤発見↓手術↓手術後の検査ですい臓がん発見↓がんの転移がなく今に至っている。動脈瘤の手術、そのあとにがん発見。なんと残酷なことか、死を予測したに違いない。すい臓がんは3か月で死に至るそうだ。

本人のコメント「良い先生にめぐり合い人生が変わる、自覚症状がなかったが、早期発見で良かった。世は一人では生きていけない、人間付き合いを大切に、何か一つ趣味を見つけてほしいですね。」けして無茶はされない温厚な人である。趣味は盆栽・カメラ・登山・俳句と多い。現在は登山で汗を流しているそうである。

生きることの糧としてシルバー人材センターがある。一致協力し完成した剪定作業に顧客から「ワッ綺麗」この一言は喜びを感じないではない。人との関わりが、生きてい

る価値を見出し出してくれる。入会して八年が過ぎた、早いものだった。地区の皆様のお世話や、盆栽同好会での会話は楽しい、本には載っていない育て方などが聴ける。もし、シルバー人材センターに入っていないのならこんな有意義な生活は送れなかったに違いない。体力が続く限りシルバー会員でいたい。

カッカッカ チツチツチ 今年も一羽の野鳥が我が家の庭に飛んできた。「ジョウビタキ」である。チベットの、中国などで繁殖し日本や韓国などで越冬する渡り鳥で人を恐れな

い。もう一年が過ぎた。 ※文中の馬渡会員には掲載許可を頂いております。



ジョウビタキ